



Chartered April 11, 1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

President : Masanori Ooiwa Address: 〒654-0013 1-1-5 Ote-cho, Suma-ku, Kobe, Japan  
 Mail : herculesbeatles@gmail.com Tel. : 078-737-0850  
 URL : [http://www.kobeymca.org/kobe\\_ymca/ys/ashiya.html](http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html)

## 主 題

- 国際協会会長 Ulrik Lauridesen (デンマーク)  
 "Let Your Light Shine" 「輝かそう、あなたの光を」
- アジア太平洋地域会長 利根川恵子 (東日本)  
 "Be the light for change" 「変革のための光となろう」
- 西日本区理事 深谷 聡 (名古屋クラブ)  
 "Let's illuminate the light of hope for future"  
 「未来に灯そう(ともそう)希望の光り」
- 六甲部部長 井出 浩 (神戸クラブ)  
 「YMCA とのさらなる協働を目指して」
- 芦屋クラブ会長 上野恭男  
 「楽しいクラブライフを！」

## 今月の聖句

『隣り人を愛し、敵を憎め』と言われていたことは、あなたがたの聞いているところである。しかし、わたしはあなたがたに言う。敵を愛し、迫害する者のために祈れ。こうして、天にいますあなたがたの父の子となるためである。天の父は、悪い者の上にも良い者の上にも、太陽をのぼらせ、正しい者にも正しくない者にも、雨を降らしてくださるからである。

<マタイ福音書4:43~45>

## 8月第1例会(六甲部合同納涼例会)

と き: 2023年8月5日(土) 15:00~17:00

(受付開始 14:30)

と ころ: ニューmunヘン神戸大使館 7F

司 会: 福原吉孝・柏原佳子(芦屋クラブ) (敬称略)

- 開会挨拶 六甲部部長 井出浩(神戸クラブ)
- 祝辞 神戸 YMCA 総主事 井上真二
- 食膳感謝 森 章一 (神戸クラブ)
- 乾杯 西日本区次期理事 鶴丹谷 剛
- 会食・歓談 (神戸クラブ)
- クラブ紹介
- 音楽タイム 大野 勉 (神戸ポートクラブ)
- アピールタイム
- 閉会挨拶 国際・交流事業主査 柏原佳子

- 会 長 上野恭男  
 直前会長 大岩雅典  
 副 会 長 山口光一・福原吉孝  
 書 記 柏原佳子  
 会 計 桑野友子  
 監 事 島田 恒  
 担当主事 横山徹太郎  
 六甲部交流主査 柏原佳子

8

Aug, 2023  
 314号

## IBC・DBC強調月間に寄せて

交流委員 柏原佳子

国際兄弟クラブ(International Brother Clubs)では、芦屋クラブは、柏原会長時の 2008/2009 年度に、デンマーク国際大会(上野・桑野・吉岡・島田・柏原参加)にて、オーストラリア・エチューカクラブと IBC 締結の約束を交わし、2009/2010 年度世界大会(横浜開催)で桑野会長が IBC 締結をしました。しかし、交流として送っていたクリスマス・カードが戻ってきました。その後エチューカ YMCA が消滅した為だと解りました。



国内兄弟クラブ(Domestic Brother Club)は、5周年時に・鎌倉クラブと締結。DBC交流を2度楽しみました。故町永昭五ワイズご夫妻とのかけがえのない思い出の一つです。・東日本区北東部もりおかクラブとは、極寒の2月、盛岡に出向き表敬訪問を行い(上野・桑野・吉岡・柏原参加)柏原会長期の10周年記念例会で締結式が実現いたしました。もりおかクラブとはプリテンの交換が続いています。・九州部・熊本みなみクラブと締結式(故飯田会長)・熊本みなみクラブ表敬訪問(飯田・桑野・吉岡・柏原)・芦屋クラブ20周年(柏原会長)には、3クラブから参加、翌日、神戸YMCA会館と神戸北野異人館を案内しました。(上野・桑野・菅原・柏原参加)

## 7月例会集計

第1例会出席		例会出席率		BF切手	
メンバー	13名	出席者	13名	累計	gm
メネット	1名	メイクアップ	名	ニコニコ	
コメント		合計	13名		
ビジター	3名	在籍者	17名		23,000 円
ゲスト	2名	(内広義会員1名)		累計	23,000 円
合計	19名	出席率	76.5%		

・2023年2月、東西交流会では鎌倉・もりおかクラブが参加され、2日目には、鎌倉・もりおかクラブと「動物王国」での交流の時を持ちました。(上野・桑野・柏原参加)  
 巻頭言のため、今回、多くの記念誌に触れ、目を奪われ、思い出が呼び起こされました。記念誌作成に携わった(上野・羽太・桑野)ワイズに改めて感謝いたします。  
 芦屋クラブは、今どこにいるのか、どこに進もうとしているのか？考えてみたいと思います。

## 7月第1例会報告

日時：7月19日(水) 19:00～21:00  
 場所：ホテル竹園芦屋 (敬称略)  
 参加者：上野恭男会長・大岩雅典・柏原佳子・桑野友子・島田恒・堤清・中島かおり・中山豊美・濱瀬真知子・坂東幸子・福原吉孝・船橋知子(各ワイズ)、大澤昌子(メネット)、横山徹太郎担当主事  
 ビジター：井出浩六甲部部长・美崎晋同書記・山根泉同会計(神戸クラブ)  
 ゲスト：大西謙氏・馬場恵史(みどり作業所職員)

7月例会は、六甲部部长公式訪問でキャビネット3名をお招きし、新年度にふさわしく華やかな例会を迎えました。今期は、新旧会長が握手を交わし、バッジ装着のみの略式で上野会長の開会点鐘でスタートです。今回は、みどり福祉作業所副所長大澤昌子メネットに前年度の「みどり基金」と共に、今年度の「みどり



作業所支援金」も同時に上野会長から贈呈し、それぞれにご挨拶をいただきました。クラブが支援出来る場所を持つことは幸いです。「今月の聖句と読み解き」羽太ワイズ作成を大岩ワイズが代読され、続けて、六甲部書記美崎ワイズ・会計山根泉ワイズ、今月も参加いただいた大西謙氏をご紹介いたしました。大岩ワイズの食前感謝が捧げられその間に手際よくテーブルにご馳走が並べられ、3テーブルで歓談が始まります。井出部長のAテーブルでは「今日のご馳走で良かった!」「エッ! そうで無いときもあるのですか?」「2度ほどビックリする食事があつてですね〜」笑い!

メインゲストの井出部長の主題は、「YMCAとのさらなる協働を目指して」です。いろいろな形でYMCAを支えているが、本来のYMCAへのサポートをしているだろうか? 今、クラブ人数の減少、高齢化の中でどのようにささえていくか、結果的にみんなが感じられる奉仕、交流を大切に西日本区理事の主題(未来に灯そう希望の光)に沿って薦めたいと抱負を語られました。



続けて、芦屋クラブの名スピーカー島田ワイズのお話です。「私たちは今どこにいるのか」と題され①政治・経済・世界の潮流②世界GDP③我が国の課題と解りやすく分析された解説は興味深く、最後に井出部長の活動方針YMCA(NPO)に結びつけられ思わず引き込まれました。改めてYMCAとの協働を受け止めました。

終わりに何度も芦屋クラブにご参加いただきすっかりお仲間になっていた故奥田実氏の突然の訃報は信じがたく、紹介者の中山豊美ワイズが、悲しみから立ち直られ久しぶりに顔を見せて下さいました。持ち前の明るさを発揮され「よしましよ」を愛する気持ちをいっぱい話されました。愛犬のハルが励ましてくれた愛のハートをいっぱい身にまどわれて偲ばれている姿に胸が打たれました。キックオフ例会の盛り沢山のプログラムは愛と感動に包まれて上野新会長の閉会点鐘が静かに響きました。



柏原佳子

## 2023年度六甲部第1回評議会

7月15日(土)15時から開催された第1回評議会は、3年間のコロナでの自粛で開催出来なかったのが、嘘みたいに六甲部各ワイズが大勢集まり、1/3の出席者を数えるまでもなく、出席定足数が確認できました。

井出浩六甲部部长の開会点鐘、ワイズソング斉唱、神戸クラブ森章一ワイズの開会祈禱、井出部長の挨拶、神戸YMCA井上真二総主事の祝辞、があり懐かしい第1例会が対面で進行了ました。

若林成幸直前六甲部部长の報告があり、長尾亘直前六甲部会計報告、大野智恵直前監事報告ののち、井出浩六甲部部长の部長方針、計画を、理事の方針を踏まえて話されました。あと、山根泉会計提案の2023年度予算案も承認されました。

続いて、事業主査の事業計事業委員画報告です。Yサ事業は小野勅紘地域奉仕・環境事業は坂本龍太郎、EMC事業は杉本隆人、国際・交流事業は柏原佳子、広報委員長は中山迅一(代理で大野勉)各事業委員が報告し承認されました。





休憩の後、各クラブ会長の活動計画報告があり承認されました。

続いて、提出議案審議ですが、10万円をYMCAに寄付、2025年の鵜丹谷剛理事期の西日本区大会をANAクラウンH、ホストクラブを六甲部7クラブにする、提案は承認。評議会の定足数に委任状を入れる、六甲部よりの理事選出に補助

金をだす、の2件は継続審議になりました。

なにはともあれ、コロナ前に戻り大きな声で提案、審議が行われた嬉しい評議会でした。

上野恭男

### 評議会後の食事会に参加して

西宮クラブの数人の方たちとの、上野様、柏原様、桑野様と加納町の中華料理店に、ご一緒させて頂きました。

昔懐かしい柳リーダー(柳敏晴ワイズ)が参加されていたので、娘達がYMCAの教室にお世話になり始めた時のリーダーで、下の娘が3歳だったと思います。以降小学校、中学、高校と、あらゆるメンバーとしてずっとお世話になりました。ついに下の娘はリーダーに没頭した大学生となり、楽しい4年間を過ごしました。

何十年ものブランクの後のお出合いに嬉しく、お若かったリーダーの姿がこんなおじさんになられて、と、年月の経つ速さが信じられない気持ちにさせられました。

西宮の参加メンバーのお2人の方も、やっぱりその頃のメンバーでいらしたとのことでした。

和気あいあいと楽しく、おいしい紹興酒をいただきながら、皆様とお話が出来てワイズならではのフレンドリーなひと時を過ごさせて頂きました、私にとってワイズの雰囲気私の母校(同志社)と何処か似ているものがあり、とても居心地の良い落ち着ける場所なのです。これからもよろしくお願い申し上げます。追伸、先日の山口徹様のお別れ会に出席した娘が、「徹さんが一杯の懐かしい方々にお会いさせてくださった」と喜んで報告してまいりました。ありがとうございました。

坂東 幸子

### 山口徹 YMCA 名誉総主事 お別れ会

7月22日(土)に栄光教会で執り行われた山口徹さんお別れ会(主催:発起人)は、243名もの方に出席していただき、盛会に終わりました。

井戸前兵庫県知事も出席して思い出を語ってください、さらに山口さんの功績が称えられる会となりました。



担当主事 横山徹太郎

### 【魅せられて】

◆【ウインブルドン・2023 選手権】がロンドン郊外の【オールイングランド・クラブ】で開催されており。男子シングルスでは5連覇を狙う常勝【ノバル・ジョコビッチ(セルビア)】が既に4強に…。◆毎年恒例のこの大会は私にとって【魅せられるスポーツTV観戦】の1つになっている。何故ならこの大会は【創設1877年の歴史】とその伝統を重んじる精神全てが恰好良く…その格式の高さは見事に受継が



れているからです。(失礼ながら私本人はテニス未経験者です。御免なさい。)◆あの《センターコート》でのゲームを目指して世界中の選手がやって来る。

『創設時。第1回大会には男子アマチュアのみ21名の参加だった。とも言われている。』《ルール、マナーは自分に厳しく(ゴルフと同じ)。この大会では《帽子、シューズ、ユニフォームにいたるまで(男女)も上下共に【無地・純白】に定められており。(衿無し。小さなロゴ・マークはOKみたい。)他の4大タイトル(全仏・全豪・全米)選手権では一昔前には色柄の派手なブランド化したユニフォームが多かったが…。◆そして主審(チェア・アンパイア)。線審。ボールボーイ&ガール達の制服がこの上もなく英国らしく、。惚れ惚れするほど伝統的《トラディショナル》に徹している。主審は白衿にロンドンストライプ(太目の紺ストライプ)シャツにレジメンタルストライプのネクタイ。そしてお決りの紺ブレザーに白スラックスに、ハンチング。◆両腕を後ろに組み、肩幅の歩幅で整列している両コーナー後列、数人の【ラインズマン・線審】たちも微動だにせず。定番のロンドン・ストライプのクレリック(衿・袖部分が純白)シャツが素晴らしくマッチしている。



帽子は純白のクラシック・ハンチングで統一。勿論白スラックス。《私も10数年前から麻素材の白ハンチングを探し求め。真似して夏のカジュアルで愛用している。》数人のボールボーイ&ガール達は紺のボーダー柄(横じま)・Tシャツに紺の膝上・短パンツ。そして動作はプレイ進行上、脱兎の如く見事に素早くボール



を拾う…。◆午後からのロイヤルボックス(特別席)ではドレスアップした【紳士淑女】の姿に見惚れ、また優勝・準優勝者スピーチは関係各位への感謝に始まり互いに健闘をリスペクトしあう姿。【いづれも実に清々しいセンターコートの風景を愉しんでいる私である。】

【篠坂幸彦】

## 「聖句 読み解き」

<10年前の2013年8月号プリテン今月の聖句を  
もう一度どうぞ！>

私たちにとって8月は平和についていろいろと考える時期です。あの戦争が終わって68年にもなりますが、その間、世界では戦争や紛争が絶えまなく続いて来ました。ユダヤ教の律法では「隣人を愛し、敵を憎め」と言われていたが、イエス・キリストは、そうではなくて「敵を愛し、迫害する者のために祈れ」と人々に訴えました。これは平和の原点ではないでしょうか。余談ですが、NHKドラマの「八重の桜」でこのところ幕末維新のひとたちが登場しますが、西郷隆盛もよく出てきます。その西郷隆盛が「人生訓」としてよく用いたことばがあります。それは「敬天愛人」という言葉です。いろんな人の証言で西郷は聖書を入手してよく読んでいたと言うのです。彼の人生訓「敬天愛人」はまさに「今月の聖句」マタイ福音書がルーツだと言います。多くの幕末維新の人たちはキリスト教の影響を受けていたのです。

羽太英樹

## 7月第2例会議事録

日時： 7月26日(水) 19:00～20:30

場所： 芦屋市民センター204号室

出席： 上野会長、大岩、柏原、桑野、島田、中山、坂東、  
福原、(各ワイズ)、横山担当主事 (9名)

プリテン編集会議： 19:00～19:10

### 議事・報告

#### ◆第1例会 今後の予定

- ・8月第1例会は、六甲部合同納涼懇親会に合流して、8月5日(土)15時～17時、ニューミュンヘン神戸大使館 会費 6,000円(六甲部補助@500円)
- ・9月16日(水) H・竹園利用できず、芦屋市民センターにて開催、「財産管理など、税制の話」  
スピーカーをYMCA 斎藤氏に依頼
- ・10月18日(水)スピーカーは神戸西クラブ柳敏晴ワイズ
- ・11月15日(水)「高濱虚子の話」  
高濱虚子記念館に上野、柏原が出向いて交渉する
- ・12月22日(金)クリスマス会 & 25周年記念会  
西宮クラブと合同で開催し、音楽を大岩ワイズと共に考えることにする

☆記念品は、YMCA から提示された6品を目録にし、  
25万円贈呈と決定

- ◆六甲部部会： 9月30日(土) 神戸倶楽部  
会費など詳細の連絡を受けて参加者を募る
- ◆6月度会計報告・2022-23年度決算報告・2023-24年度予算案が桑野会計より承認
- ◆山口徹元 YMCA 総主事のお別れ会へ 10,000円献金を決定
- ◆「よしましよ」への献金を早急に行う
- ◆YMCA 報告が横山担当主事よりあった。

文責 書記 柏原佳子

## YMCA ニュース

### 2023年度 ホームステイプログラム

#### JCCNC バasketボール親善試合プログラム

7月24日(月)～8月2日(水)の間、JCCNC 日系ユース親善プログラムが行われました。

JCCNC のホームステイは、1997年以來、YMCA は北カリフォルニア日本文化コミュニティセンター(以下、JCCNC)とともに親善プログラムを創りあげてきました。来日時は、日本人とアメリカ人のBasketボール交流試合や平和学習、防災学習をいたします。そして、日系アメリカ人 4世・5世のユースが来日し、日本の家庭で過ごすホームステイプログラムは、彼らにとって自身のルーツを辿る大切な体験にもなります。

今回は、JCCNC の中学生・高校生男女 13名が来日し、大阪・神戸・広島にて、観光や交流をしました。神戸では、7月28日(金)～7月30日(日)の2泊3日のホームステイとなりました。

7月29日(土)には、Basketボール親善試合があり、神戸YMCA の中高生チームと交流しました。

男女とも白熱した試合となり、会場の神戸市立市民福祉スポーツセンターはたいへん盛り上がりました。日米対決は1勝1敗となり、ユースたちは昼食のお弁当を一緒に食べ、午後はアク



ティビティを行い、交流しました。日本の中高生たちが、「来年もやりたい。参加したい。」と口々に言っていました。



この貴重なプログラムを、ずっと続けていきたいと思えます。

担当主事 横山徹太郎

編集後記： ◆連日の猛暑日、「地球温暖化」ではなく「地球沸騰」とか、38度とか39度とか TV の気象情報にも驚かなくなってきました。◆出かけるのが億劫でもっばら TV でスポーツ観戦。大谷翔平の異次元の活躍は言わずもがな、「なでしこジャパン」も頑張っていますね。福岡の世界水泳は残念な結果でした。◆さて、日本各地で伝統のお祭りや花火大会が復活開催され、4年ぶりとおって大勢の人で賑やっています。暑いだろうな？元気だな！とエアコンの効いた部屋で観ている毎日です。◆皆様もプリテンに写真や近況を投稿くださいな。

桑野友子

